

令和 5 年度 施設関係者評価のまとめ

- 1 園で大事にしていること
こどもの主体性を大事に育てていく
- 2 育てていくこどもの力
 - (1) 聞く力（学習能力とコミュニケーション能力）
 - (2) 良い人間関係を作る力
 - (3) 生活のルールを通して社会のルール理解しを守る力
 - (4) 集中して取り組む力
 - (5) 豊かな感性 五感
- 3 評価項目 5：十分達成されている 4：達成されている 3：どちらでもない
2：成果が十分でない 1： 不十分である

		取り組み内容	評価 (1)	評価 (2)	評価 (3)
1	設置者の 理念	上記の 1.2 を踏まえた園の運営 がなされているか	5	4	5
2	教育課程	年間の指導計画や週案の作成はな されているか	<u>5</u>	5	5
		職員間の共通理解がなされている か	5	5	5
3		園外研修に参加し保育の質の向上 に努めているか	5	5	5

	研修（資 質向上の 取り組み	定期的に園内研修を行い 内 容を職員全体で共有している か	5	5	5
--	----------------------	-------------------------------------	---	---	---

4	環境整備	施設の安全・維持管理のために 整備がなされているか	5	4	4
		遊具 用具 図書の整備がなさ れているか	5	5	5
5	特別支援	特別支援保育・教育の理解を深めている か	4	5	4
		該当児に個別の支援がなされているか	5	5	4
		家庭との連携は十分になされているか	5	5	5
6	子育て支 援事業	地域の子育て支援の相談は十分にじ っしされているか	4	4	4

4 コメント

評価(1) 園を運営するにあたっての安全管理が行き届いている。育てたいこども
の力と行われている 教育 保育に整合性がある。またその力を遊びを通して
獲得させようとしている園のねらいを感じ取ることができた。但し、教室内
で遊びこんでいる場面で若干ではあるが、声の音量が大きいように感じる。発
達に遅れのある子どもの在籍数が多いのか推測し尋ねてみるとそうであった。
地域の福祉ニーズに対応している園であることが理解できた。

評価(2) 遊びの中で就学に必要な力を育てているように思われる。特筆すべき
は集中して遊ぶ力であった。机上でのお勉強より園が目標に掲げている主体性
は遊びの中で育つものであることを認識できた。今年度からはコロナ禍も終焉
を迎え、園外研修にも以前と同様に多くの機会を設け出ている。また園内でも
ズームによる研修、外部講師
を招いての研修と 和光園の大事にしていることを具現化するための研鑽を積
んでいることがみてとれた

評価(3) 遊んでいても見学の大人がいるのに気付いたこどもは ちゃんと挨拶ができていた。 園庭でも教室でもこどもたちがのびのび遊んでいて安心した。地域の宝であるこども達が大事に育てられていることがわかった。

日時 令和5年12月22日 (金) 10時から12時
参加者 評価委員3名 (地域民生委員 七条幼稚園 園長 主任教諭)